

掘りだそう、自然の力。

Calbee

2021 英国現代奴隷法に関する表明

カルビー株式会社（以下「カルビー」という）は、2015 英国現代奴隷法第 54 条に基づき、以下のとおり本声明を公表します。本声明は、日本企業であるカルビーと、英国企業であるカルビーグループUK（以下「CGUK」という）を代表してなされたものであり、2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日までを対象としています。

1. 当社の事業概要

カルビーは、東京に本社を持ち「私たちは、自然の恵みを大切に活かし、おいしさと楽しさを創造して、人々の健やかなくらしに貢献します」を企業理念とする日本で最大手のスナック菓子製造会社であり、東京証券取引所に上場しています。

CGUKは、イギリスで設立されたカルビーの 100%子会社であるスナック菓子製造販売会社です。

カルビーの経営理念や業務内容についての詳細は、以下をご参照ください。

<https://www.calbee.co.jp/en/corporate/value/>

<https://www.calbee.co.uk/>

また、カルビーの主な製品は、馬鈴薯・小麦粉・油等を主原料とし、調味料・包装資材等を副原料としており、それぞれのサプライチェーンは多岐に亘ります。

2. 強制労働、及び人身取引防止に関する方針

カルビーは、国際的に認められた人権の保護を尊重し、強制労働、人身取引、児童労働等を一切容認しません。

3. 強制労働、及び人身取引防止に関する取り組み

- カルビーは、「カルビーグループ行動規範」、及び「カルビーグループ調達ポリシー」を制定し、人権擁護と強制労働の排除を表明しており、CGUKを含むすべてのグループ会社に周知し、遵守しています。
- CGUKは、国際労働機関 (ILO) の条約に基づいて設立された国際的に認められている労働慣行規範である ETI (Ethical Trading Initiative) Base Code を遵守しています。
- CGUKは、英国現代奴隷法の基本ポリシー、そしてそれが示唆するサプライチェーン及び事業への危険について、全従業員が確実に理解する為に、入社研修の一環として英国現代奴隷法に関する教育を施しています。

- CGUKは、Sedexの一員であり、Sedexが提供するオンラインプラットフォーム、ツール、サービスを利用し、サプライヤー情報を管理し、人権・環境等の潜在的なリスクを分析する事によって、責任を持って当社の事業に対し持続可能な経営を行い、労働者を保護します。
- CGUKは、奴隷労働、強制労働等に関与、または支援を行っている事が判明した組織に対して、事業の停止・終了を含めてその是正へ向けて適切に対応します。CGUKは、サプライヤーとの積極的なコミュニケーションを通じて、誠実かつ倫理的に、そしてすべての法律に従って業務を行う事を全てのサプライヤーに理解してもらうとともに、当社の強固な品質管理システムによって、リスクに基づいた適切なデューデリジェンスの実施を可能にしています。
- CGUKの主なリスクは、派遣労働者を確保する為に、意図せず奴隷や人身売買に関与する事です。このリスクを最小限に抑える為、当社は派遣労働者の採用に関して優先サプライヤーリスト(PSL)を運用し、REC(Recruitment and Employment Confederation)に属し、Gangmasters Licensing Authorityのメンバーであり、かつStronger Togetherとのパートナーシップを持つ派遣会社とのみ取引を行います。これらの企業は労働に関する然るべき監査を少なくとも年1回受けています。
- CGUKは、Public Interest Disclosure Policy and Procedureという公益情報開示法に準拠しており、従業員や取引先関係者が奴隷労働や人身売買等のリスクについて報復の恐れなく告発できる環境を整えています。

4. 今後の取り組み

カルビーグループは、人権に関する継続的な社内研修やサプライチェーンにおける強制労働や人身取引の防止を含む人権マネジメント強化に努める事によって、社会的責任を果たし、持続可能な社会づくりに貢献していきます。

本声明は、2022年4月19日、カルビー株式会社の取締役会において承認されました。

2022年4月19日

カルビー株式会社
代表取締役社長 兼 CEO

伊藤 秀二